



**Mr. Patrick and Ms. Lila Verbeten**  
(Dubois, Wyoming, USA)

**“Why Wyoming?!?!?”**

Profile: Pat and Lila taught English in Ibaraki (Mizuo and Saito) and Minoh for almost nine years with Heartful English School (Part of Ibaraki Bible Church). During that time, we had many opportunities to speak to IIN.

We consider you our dear friends.

Because of the pandemic, we returned to America before our term had expired.

(We'll explain how it all came to happen in our talk.)

2020 年度年明けから世界を震撼とさせていた COVID-19 のため「第 10 回公開例会」が中止となりました。2021 年度も様々な制限のある中で姉妹都市活動室は Zoom を取り入れながらの活動を行って参りました。

今年はどうにか公開例会を開催できないものかと思案する中で、IIN と長きに渡り交流のあった、今は Wyoming の Dubois にお住いの Mr. Pat and Ms. Lila Verbeten をお迎えして 16 時間の時差の元、ハイブリッド形式で開催することができました。

素晴らしい自然の様子を美しい写真と共に、お二人の言葉と参加者の皆さまからお寄せ頂いたアンケート内容(\*青字)を織り交ぜながらご紹介させていただきます。

\*久しぶりに Zoom とは言え、Mr. Pat and Ms. Lila に会えてうれしかったです。

\*ゲストのお二人のお顔を見て、とても懐かしく嬉しかったです。



“Turn the clock back to the end of 2019.”



お嬢様ご一家が来茨されて、IIN メンバー宅で着物を着る日本文化体験をされ、沢山の思い出を持って帰国されました。その後、お二人は10年の契約が2021年に終わるに際して、今後を考えられていたそうです。

**“Why Wyoming?!?!?”**

“We knew that we needed to make a decision. God put it on each of our hearts to move to Dubois, WY to support our daughter, her husband, and their five children who live there.



折しもコロナが猛威を振るいだし、思いがけない通達がアメリカ国務省から届きました。外国にいる米国人に対し4月半ばまでに離日しない場合は、帰国便の保証ができないというものでした。

“For us that was a game-changer.”

「契約後はアメリカに帰り、Wyoming の Dubois にいる子供の元で過ごす」という計画が早まりました。8日間で全ての引っ越し

準備を行い、後ろ髪を引かれる思いで、日本を後にされました。どんなに大変な事だったでしょう。

“Saying good-bye was one of the hardest things we’d ever done.”



帰国時の飛行機の様子。乗客はわずか13人。

\*がらがらの飛行機にはせまるものがありました。

“In America we arranged to quarantine in Wisconsin.”

自粛期間を過ごしたキャンピングカー。それなりに快適だったとか。



“This beautiful view is off of our balcony.”

Wyoming, Dubois で購入されたご自宅 condo からの景色。夕食でテーブルについた時、視線を感じて外を見るとそこ



には鹿が！

\*Wyoming の雄大な自然とそこに生きる生き物たちに感動を覚えました。

\*夜空は写真に写せなかったでしょうがミルキーウェイも見られて美しいことでしょうね。

\*自然豊かな Wyoming

front door から臨む綺麗な虹。Dubois 生活を始めた初日から数日に渡り見る事ができたそうです。



## Compare the Differences:

### JAPAN

Land Mass: 377,835 sq. km.  
Population: 126,000,000  
Osaka Prefecture:  
Land Mass: 1,905 sq. km.  
Population: 19,165,000

### WYOMING

Land Mass: 253,334 sq. km.  
Population: 586,107  
Fremont County:  
Land Mass: 23,790 sq. km.  
Population: 39,261

Dubois は the Valley of the Warm Winds と呼ばれ、夏は蒸し暑い大阪とは違って、日中も快適で、夜も涼しいそうです。しかし、去年の冬は穏やかだった半面、5月初旬は二週間に渡り雪が降り続いてびっくりされたとか。これも異常気象でしょうか？

\*日本と米国の difference、とても興味深かったです

“The most famous thing about Wyoming is Yellowstone National Park, the first National Park in the U.S.”

\*イエローストーンの写真の数々が美しかったです。

\*ワイオミングって、イエローストーンのあるところだったのでね。行き損ねています。

あんな温泉まであるなんて、、、



“Just out of Yellowstone to the south are the Grand Teton mountains.”



西部劇不朽の名作「シェーン」。少年が「シェーン！カムバック！」と叫ぶ最後のシーンのバックが Grand Teton だったこと、ご存知でしたか？

“Welcome to Dubois, a local history museum, a big horn sheep museum, the world’s largest private military equipment museum, monthly art exhibits at the Headwaters Convention Center, parks and a rodeo stadium.”



歩いて10分以内には銀行、スーパー、カフェ、そして2件の病院もあり、日常生活には十分の事で、「Dubois って我が家より便利なんだ〜」と、参加者からの声が聞こえました。茨木の人口は28万人 Dubois は971人。夏には多くの観光客が立ち寄る町だそう





です。

\*西部劇で見るような街並みが今でもあり、酒場、真昼の決闘の場面などを思い出した。

\*ロケにふさわしい趣が今も残っている。

\*私の行きたかったイエローストーン、ララミー牧場の様な街の魅力を伝えてくださってありがとうございました。

\*Wyoming の雄大な自然とそこに生きる生き物たちに感動を覚えました。

\*大自然の中で育つお子様たちの成長が楽しみです。



\*Wyoming の山と木の門を日本人が見ても、富士さんと鳥居を思いださないけれど、お二人が日本を思いだしてくれて嬉しいです。



\*Wyoming は私にとっては未知の土地ですが、広大な自然と野生動物を多く目にする環境に住んでおられることは、やはり素晴らしい生活様式なのだと思います。

“Those of you that know us probably want to know what’s happened to us this last year. There I was put on a helicopter to fly me to the nearest hospital. It is one and a half hours from Dubois.”



2020年のクリスマスにお嬢さん一家を訪れたアラスカで、ライラさんが体調を崩し、帰宅後ドクターヘリで緊急搬送されました。原因は盲腸破裂の腹膜炎,だったそうで、パットさんの911コールが無かったらどうなっていたのか、本当に間に合って良かったです。パットさんは・・・と言えば、鼻の手術をして再び嗅覚が戻ったそうで、こちらも一件落着。お二人が入院された病院は、Duboisから反対方向1時間半先に位置し、そこにはデパート、大型スーパー、ファストフード店などがあります。

“In August this year, we both got COVID. It was NO FUN!”

コロナにかかったお子様たちの誰よりも、頭痛や倦怠感があったそうですが、回復後、予定していたウィスコンシン、ミズーリー、テキサス州にお住いのお子様、お孫さん達を7週間かけて訪問されるロードトリップに行かれたとか。凄い！素晴らしい！！

ところがご自宅に帰られると、アラスカのお嬢さんがコロナにかかったとの知らせが入り、ライラさんは看病に向かわれました。こちらも、無事回復されたという事で、本当にホッとしました。

\*私の周囲にはコロナ禍で病院にお世話になった人がいないのでわかりませんが、アメリカも今までと違う医療現場での不自由があったことでしょう。

Thank you so much for being our friends. We value you more than you can know.

素敵な自然豊かな Dubois に皆さん是非おこし下さい、いつでも大歓迎です！と仰って下さいました。今日の公開例会にお元気な姿でお話し頂き、雄大な自然から教育までの幅広い話題を共有できましたことに、心より感謝申し上げます。

最後に質疑応答で出た内容をいくつかお伝えいたします。

Q. とても広大な場所にお住みですが、隣家との距離はどのくらいありますか？

A. 私たちは町(town)に住んでいるので郵便局、スーパー、銀行まで歩いて5分から7分で行けますし、隣家とは100m程の距離です。

Q. Wyomingには多くの動物が生息しているというお話しでしたが、どんな動物がいるのでしょうか？  
また、それらは危険でしょうか？

A. はい、沢山います。皆さんがご存じの鹿と比べたらあまり可愛くないのですが Mule deer, rabbits, Antelope, Elk, Moose, Bison, Buffalo, owls, eagles など野鳥の種類も多いです。  
危険なマウンテンライオン、ボブキャット、熊もいるので、ハイキングの時には鉄砲や鳴り物が必要です。最近 Bighorn sheep はコロラドやカリフォルニア州などへ移動させています。

Q. 7人のお子様をホームスクールで立派に育て上げられましたが、お話を聞かせてください。

A. とても大変でしたが、同時に喜びでもありました。今とは違ってインターネットや携帯電話が無かったからできた部分もあると思います。ですから、現代ではどのように行っているのかわかりませんが、コロナ禍においてホームスクールは好まれていますし、オンラインの方法もあります。スタート時期は各家庭によって違いがありますが、我が家はキンダーからハイスクールまででした。最近

では preschool から始めるようです。また、州によってホームスクールに対する法律があるので、それに従って教える事になります。しっかりと成人させるため、教える科目の予習を行ない、多方面においてたくさん勉強しました。基本、ホームスクールでは子供と孫までを教える事ができます。1980～90年代はホームスクールが珍しかったので、子供たちは学校がある時間帯を家庭内で過ごしましたが、最近では認知が進み、その限りではありません。

以上